

## 叙勲おめでとうございます

瑞宝単光章  
～消防功労～

みうら まさゆき  
三浦 正行 氏（友沼）

三浦氏は昭和46年7月に東京消防庁に入庁以来、消防司令長として退官されるまでの40年間に渡り消防行政に従事され、身を挺して地域住民の安全安心に貢献された功績を認められ、令和元年5月21日付け春の叙勲で「瑞宝単光章（ずいほうたんこうしょう）」を受章されました。



## 褒章おめでとうございます

藍綬褒章  
～矯正教育功績～

おおなか みょうえい  
大中 明英 氏（佐川野）

大中氏は25年間、野木町から100km離れた黒羽町の刑務所へ<sup>きょうかいし</sup>教誨師として訪問し、受刑中の方々に慈悲の教えから安らぎと希望を与え、受刑者を更正の道へと導き、再犯の抑止に努められた功績を認められ、令和元年5月21日付け春の褒章で「藍綬褒章（らんじゅほうしょう）」を受章されました。



# ひろ こらも

No.99



野木町長  
真瀬宏子

### 自然豊かな野木町

野木町は「水と緑と人の和で、うるおいのあるまち」を町の将来像にすえて進んでいます。水と緑の「水」は思川や田んぼ、遊水地などの豊かな水であり、「緑」は平地林や田畑、街路、公園等の緑地のことを指していると思います。

何といつても町内には、まだまだ多くの自然が残っています。特に渡良瀬遊水地の一部も町の管轄域内です。それも大切にしていきたいと思えます。

将来に向けて守るべき「水」は？というところ、今年思川の水は濁水気味でした。その後、時々降った雨によりまして、何とか水量も保っております。これから突然発生するゲリラ豪雨などがないように祈るばかりです。

今年も、いよいよ夏本番を迎え、緑も一層深くなってきました。この自然が多く残る野木町の風景は、私の心を常に無意識のうちに癒してくれています。自然は心のオアシスであり、また元気の源でもあります。さて野木神社の杜には、今年もフ

クロウが営巣し、2羽のひな鳥が巣立っていきました。真っ白な真綿のようなフワフワひな鳥には、多くの人が癒されたことでしょうか。最近では「福を呼ぶ鳥」として、神社ともどもすっかり有名になりました。さぞかしカメラマン達も大満足だったことでしょう。

また不思議なことに、今年は駅周辺の住宅地近辺でも、ウグイスの美しい鳴き声が聞こえました。なぜかそのたびに、幸せな気分になりました。まるで箱根か日光で、のんびり過ごしているような気分でした。緑が多く残る野木町だからその出来事でしょう。実にうれしい体験でした。

自然豊かな中で暮らせることは、幸福であると思えます。何といつても心を癒してくれますし、安らかな気分にしてくれます。これからも自然には敬意をもってあたり、大切にしながら、みんなで上手に残していければと思います。



# のぎっ子通信

赤羽みちえ



野木町観光大使 赤羽みちえ先生連載第②号

参加申込みは野木町役場産業課（ひまわりズンステイバル）実行委員会まで  
02800(ラウ)4153

\*U-18カラオケ大会の参加申込み期限は6月28日(金)です。

## トピックス ~町の話~

### 町人権擁護委員が「宇都宮地方法務局長感謝状」を受賞しました

5月21日に開催されました、令和元年度栃木県人権擁護委員連合会総会において、五月女光子委員と館野まさ子委員2名が、人権思想の普及・高揚に努めた功績を認められ表彰されました。おめでとうございます。

人権擁護委員は、人権思想を広め、人権侵害が起きないように、相談事業を中心に積極的な活動を行っています。

相談は無料で、秘密は厳守いたします。お気軽にご相談ください。

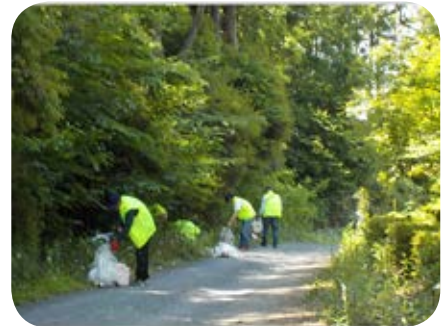


### 不法投棄一斉監視が行われました

5月25日(土)、環境美化推進のため、町環境委員、ボランティア団体の平成会(不法投棄監視員)が中心となり総勢約43名によるごみの不法投棄監視活動を実施しました。

不法投棄されたもののほとんどが、きちんと分別をすればゴミ集積所に出すことのできるゴミでした。

このようなごみを見つけた場合は町にご連絡ください。土地等の所有者の方や関係機関と協力しながら投棄者の発見に努めます。なお、不法投棄には5年以下の懲役または1千万円以下の罰金が科せられます。



### 「招福のまち」野木スタンプラリー2019

【開催期間】4月1日(月)~9月7日(土)  
※景品応募期限:9月13日(金)消印有効

【景品】  
※下図参照  
※詳しくは、下記へお問い合わせください。



ゆづたい 21



ひまわり油



野木ネットメロン

問 町観光協会(事務局:町産業課) ☎(57)4153